

令和元年度第1回名寄市地域公共交通活性化協議会

日 時：令和元年5月29日（水）
午前10時30分～午前11時40分
場 所：駅前交流プラザ「よろーな」
大会議室A B

- 1 開 会
- 2 委嘱状交付
- 3 副市長あいさつ
- 4 委員紹介
- 5 名寄市地域公共交通活性化協議会について
 - ①会長、副会長の選出について
→会長に橋本副市長、副会長は中村委員が就任
 - ②専門部会の設置、専門部会委員及び部会長の設置について
→専門部会の設置について承認。専門部会の委員を名簿の（1）市民及び交通利用代表者の11名で設置し、部会長を藤田委員に決定。
- 6 報告事項
 - （1）名寄市地域公共交通活性化協議会の主な開催経過について 資料1
→原案どおり承認
 - （2）平成30年度会計決算報告について 資料2
→原案どおり承認
 - （3）平成30年度会計監査報告について 資料3
→原案どおり承認
- 7 協議事項
 - （1）名寄市地域公共交通網形成計画の策定について 資料4
(藤田委員)
関心がどれだけあったかパブリックコメントのホームページ閲覧数について教えてほしい。

(事務局)
閲覧数は41回であり、他のパブリックコメントと比べても平均的な回数である。

(松島委員)
市民の意見が無いということは、関心が無いということである。いかに市民のみなさんに関心を持っていただけるかを考えていただければと思う。

(事務局)
利用者への制度の説明やどういった公共交通があるかお知らせしていくことが大切かと思う。今回の網計画であってもモビリティマネジメントという形で乗っていただける方へ向けて制度の説明をさせていただくことを考えている。

(2) 令和元年度事業計画について

資料5

(松島委員)

項目1のバス運行ダイヤの柔軟な見直しの検討について、増便にするのか減便にするか含めての検討なのか、現状のままの検討なのか教えてほしい。

(事務局)

現状の状況を把握しながら、見直しを進めていきたい。増便すると経費の関係が出てくるが、必要であれば当然検討することになるが、まずは現状の課題を専門部会のなかで検討できればと思う。

(3) 令和元年度名寄地域内フィーダー系統保持計画の策定について

資料6

(DEC大井)

道の駅で乗換があるため、御料線デマンドの満足が高くない状況であると説明があったが、2014年の御料線が運行していた時期と利用者を比較すると、2014年は236人であるが、今回実施したデマンドの利用人数は倍近くの418人となっている。

(4) 消費税引上げに伴うデマンドバスの運賃について

資料7

→原案どおり承認

8 その他

(1) 名寄市立地適正化計画について【情報提供】

資料8

9 閉会